

自動運転移動サービスの導入に向けた検討調査に係る業務委託 二次審査結果

審査基準に配点が記載されていないものは下記の採点とする。  
 【採点】5点 大変優れている 4点 優れている 3点 普通 2点 やや劣る 1点 劣る  
 ※重点項目①のうち、4を除く項目は採点を2倍とする。

項番	審査項目	審査基準	配点	A社	B社	C社
1	提案内容 【重要項目①】	1 全体				
		業務に関する現状と課題を把握しているか。委託期間内で業務遂行に必要な作業手順について、実効性のある具体的な提案であるか。	10	46	40	42
		2 導入路線の提案				
		走行環境や路線の実情を踏まえた導入路線(一部区間での実証も可)の提案が示されているか。	10	46	34	40
		3 自動運転技術導入に向けた、課題の抽出及び解決策の提案				
		① 自動運転車両の走行の視点において、自動運転技術導入に向けた課題の抽出及び解決策の提案が示されているか。	10	40	36	38
		② 遠隔監視の視点において、自動運転技術導入に向けた課題の抽出及び解決策の提案が示されているか。	10	34	32	40
		③ 緊急時対応の視点において、自動運転技術導入に向けた課題の抽出及び解決策の提案が示されているか。	10	44	34	36
		4 自動運転実証実験を実施するにあたっての手法の提案				
		① 適切な人材や十分な人員数を配置し、想定事業者との実施可能な協力体制が示されているか。	5	23	19	22
		② 円滑に実施できる計画及びスケジュールとなっているか。	5	21	18	21
		③ 実証実験で使用する具体的な調達車両の仕様の提案が示されているか。	5	18	22	21
		④ 実効性のある効果検証手法の提案が示されているか。	5	21	19	19
⑤ 社会受容性向上に資する検証方法の具体的な提案が示されているか。	5	19	17	19		
5 社会実装に向けたロードマップの提案						
自動運転レベル4運行実現にあたり、レベル4運行実現に向けた検証、令和9年度以降の社会実装に向けたロードマップの提案が示されているか。	10	42	38	38		
2	資料作成力 【重要項目④】	提案書の記載内容はわかりやすく、説得力がある内容となっているか。 大変優れている 10点 優れている 8点 普通 6点 やや劣る 4点 劣る 2点	10	38	34	38
3	プレゼンテーション	説明が明確且つ、質問に対する受け答えが的確で説得力があり、一貫性のあるものか。	5	20	19	20
審査項目1~3 小計【満点100点】			100	412	362	394
4	提案金額	【令和8年度】 契約上限額の範囲内であり、その差が20%以上 10点 契約上限額の範囲内であり、その差が15%以上~20%未満 8点 契約上限額の範囲内であり、その差が10%以上~15%未満 6点 契約上限額の範囲内であり、その差が5%以上~10%未満 4点 契約上限額の範囲内であり、その差が5%未満 2点 金額に妥当性がない 0点	10	6	10	2
		【令和9年度】 契約上限額の範囲内であり、その差が20%以上 10点 契約上限額の範囲内であり、その差が15%以上~20%未満 8点 契約上限額の範囲内であり、その差が10%以上~15%未満 6点 契約上限額の範囲内であり、その差が5%以上~10%未満 4点 契約上限額の範囲内であり、その差が5%未満 2点 金額に妥当性がない 0点	10	2	10	2
5	財務状況	自己資本比率50%以上 5点 自己資本比率40%以上 4点 自己資本比率30%以上 3点 自己資本比率20%以上 2点 自己資本比率10%以上 1点 自己資本比率10%未満 0点	5	4	5	4
6	受託実績 【重要項目②】	平成31年4月1日から令和8年3月31日の間で、官公庁発注の自動運転に関する調査検討業務について受託実績があるか。 実績が5件以上 15点 実績が3件以上5件未満 10点 実績が1件以上3件未満 5点 実績なし 0点	15	15	15	10
7	参加者の営業拠点の所在地	区内に営業拠点である本社または支店、営業所がある 5点 23区内に営業拠点である本社または支店、営業所がある 3点 23区内に営業拠点である本社または支店、営業所がない 0点	5	3	3	3
8	業務担当者の知識及び経験 【重要項目③】	1 業務実施体制				
		5人以上 5点 3人以上5人未満 3点 1人以上3人未満 1点	5	5	5	5
		2 主任技術者における自動運転に関する調査検討業務の経験年数				
		7年以上 5点 5年以上7年未満 4点 3年以上5年未満 3点 1年以上3年未満 2点 1年未満 1点	5	5	5	2
3 主任技術者における保有資格						
①技術士(総合技術監理部門:建設部門関連科目又は建設部門) 5点 ②国土交通省登録技術者資格(公示日までに登録された資格) (施設分野:道路-業務:調査) 3点 ③RCCM(上記②を除く)又は土木学会認定土木技術者(特別上級、上級、1級) (上記②を除く) 1点	5	5	5	5		
審査項目4~8(事務局による事前採点) 小計【満点60点】			60	45	58	33
評価点【満点560点(100点×5人+60点)】			560	457	420	427
順位				第1位	第3位	第2位

※重要項目の順位は①>②>③>④とする。評価点が同点の場合は、重要項目順位の高い項目の得点が高い順とする。

※審査項目1~3は、配点×選定委員数の得点、審査項目4~8は事務局の事前採点による得点とし、二次審査は、これらの合計点で評価する。

※審査項目8-1「業務実施体制」については、本委託業務の実施に際し、業務実施体制表(様式3)に記載した配置予定の主任技術者及び業務従事者の総数とする。

※審査項目8-3「主任技術者における保有資格」の得点は、①~③において、複数の資格を持つ場合は、最も得点の高い項番を採用とする。

提案採用者は、評価点が最も高く、かつ評価点が満点の2分の1を超えたため、以下の表のとおりA社(日本工営株式会社)となりました。

提案採用者	A社
会社名	日本工営株式会社
提案金額	98,989,000円(うち消費税額 8,999,000円)
(内訳)	令和8年度 19,789,000円(うち消費税額1,799,000円) 令和9年度 79,200,000円(うち消費税額7,200,000円)